

水産三者合同意見交換会

日 時 : 令和6年9月11日(水) 16:00～

場 所 : ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

出席者 : 熊本県議会水産振興議員連盟 16名

熊本県執行部 19名

熊本県漁連役員・部会長 11名

本県水産業を取り巻く環境は、円安による輸入水産物の価格や漁業生産資材である燃油・配合飼料等の価格が高騰する中、八代海では、4年連続で赤潮による甚大な被害が発生するなど漁家経営を一段と圧迫し浜の維持がかつてないほど、困難な状況となっております。

赤潮においては、県議会並びに県知事、県の関係者、市町村の皆様に国と連携し迅速に対応くださり誠にありがとうございました。

本日は、我々漁業者の生の声と要望をお聞きいただき状況改善に向けて、これまで以上に一丸となって取り組むことで要望の早期実現に繋がればと期待しております。

今年度も当漁連を組織する第1部会から第6部会までの各部会から現状を打開するための要望を取りまとめ熊本県並びに熊本県議会水産振興議員連盟に要望書として提出し、要望内容について活発など有意義な意見交換を行いました。

要望内容

- ◇海苔養殖業等における珪藻赤潮被害軽減のための赤潮発生抑制技術の開発について
- ◇デジタル技術を活用し労働時間軽減及び外的生物被害軽減のための技術開発と体制整備
- ◇魚類養殖における赤潮被害対策への支援
- ◇漁業災害補償制度(養殖共済)の見直し
- ◇増殖礁、魚礁及び藻床板設置による稚魚育成、藻場回復活動への支援及び予算の確保
- ◇漂流・漂着・海底ごみの回収・処分に必要な予算の確保
- ◇港内や航路の浚渫、堤防の修復と新設・延長

◇沖合港の新設

◇所有者不明放置船の迅速な処理

【主催者挨拶】



熊本県漁連 藤森会長

【来賓挨拶】



熊本県議会水産振興議員連盟 吉永会長

熊本県農林水産部 千田部長

【要望書提出】



熊本県議会水産振興議員連盟

熊本県知事(代理:千田部長)

【意見交換会】

